

ネットワーク

KITA-NET Network

北海道に広げていこう、環境のネットワーク



きたネット賛助会員／北海道の環境活動を支援する企業・団体

網走市廃棄物処理協同組合 / エムフォトワークス株式会社 / 五島冷熱株式会社

小南印刷株式会社 / 株式会社櫻井千田 / 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団 / 親切会北海道支部

株式会社地域環境計画北海道支社 / DCMホームマック株式会社 / バタゴニア札幌北・バタゴニアアウトレット札幌南

株式会社ブリプレス・センター / 株式会社古山商店 / 北海道自動車処理協同組合

公益財団法人北海道新聞野生生物基金 / 一般財団法人前田一步園財団 / 雪印種苗株式会社

きたネットの活動にご寄付・ご協賛をいただいたみなさまです。ありがとうございました。(8/31現在・順不同・敬称略)

DCMホームマック株式会社 / KDDI 株式会社 北海道総支社 / 公益財団法人日本賃貸住宅管理協会 北海道ブロック /

公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会 北海道支部 / 全国賃貸管理ビジネス協会 北海道支部 /

一般社団法人札幌空調衛生工事業協会 / 株式会社北翔 / 北日本測地株式会社 / 伊丹車輛株式会社 北広島支店 /

石上車輛株式会社 / 丸利伊丹車輛株式会社 / ソリトン・コム株式会社 / 札幌工業株式会社 / 山本建設株式会社 /

株式会社宅建 / 親切会 北海道支部 / 株式会社ファズ / 有限会社ドルフ / 株式会社オール / 川正染工株式会社 /

株式会社セクト / 草野美美子 / その他個人

【認定NPO法人 北海道市民環境ネットワーク事務局】

〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8 愛生館ビル5F

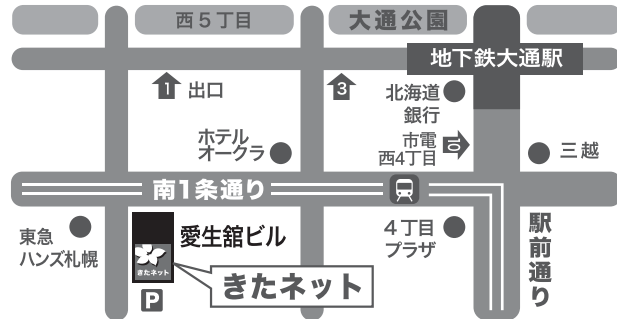
Tel 011-215-0148

Fax 011-215-0149

E-mail office@kitanet.org

一般財団法人
セブン・イレブン記念財団

きたネットは、一般財団法人セブン・イレブン記念財団から助成を受け、市民の環境活動を支援する「市民環境活動支援協定」を結び、北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。



きたネット

きたネットWeb <http://www.kitanet.org/>
 ラフアース・クリンアップin北海道 <http://www.love-earth-hokkaido.jp>
 森づくりナビ★北海道 <http://kitanet-mori.com>
 環境情報Blog <http://blog.goo.ne.jp/kitanet-staff>
 きたネットFacebook <https://www.facebook.com/kitanet.org>

vol.04

きたネットニュース

KITA-NET NEWS 2016/09

メッセージ

MESSAGE

きたネットの2016年通常総会が終了し、第四期中期5カ年計画が決定しました。

北海道の環境団体の活動と、北方圏の生態系を守る研究者や拠点施設との

新しいつながりづくりを、次の5年間の目標として設定しました。

市民活動のスキルアップや、研究成果の市民への普及活動、施設でのイベント実施など、

市民団体と協働したいと考える研究者の方は、ぜひ「きたネット」に声をおかけください。



きたネット理事長

秋山 孝二

きたネットは設立から14年が経ち、私は理事長として8年目を迎えています。環境分野の活動は全く素人でしたが、この間、多くのみなさまとの出会いで、たくさんの学びを得ることができ、心から感謝しています。

「未来は予想するものではなく創るもの」を信じて、私が力を入れたことは、企業でも大切な中期の展望の「見える化」を、市民活動にも応用することでした。2011年に、理事会での議論をベースに「第三期中期5カ年計画」を策定し、今年度総会では、それに続く「第四期中期5カ年計画」が承認されました。

第四期は「世界につながる北海道、北の生物多様性を守る」を使命に、次の5項目に留意して事業を行っていきます。

＊「北海道」を、日本の都道府県の一つの地域としてではなく、地球の中の「生命地域(バイオリージョン)」～固有の土壌や地形、水系や気候、動植物をはじめ、多くの自然の特徴を備えた独自性を持つ生命の場～としてとらえる。

＊「貴重な生命の場」をわかちあう共同体を構成するネットワークのひとつとして、他地域との連携をはかり、より効率的・効果的な地域環境・地球環境保全活動を推進する。

＊「北海道」は、北方型生態系の南限であり、生物多様性のホットスポットである。世界に北海道の自然環境の多様さ、保全の重要性をアピールすることを新たな使命とする。

＊「札幌」は極東圏最大規模の都市機能を有する。北海道が、北方圏(極東)における自然環境保全の情報集約・発信の拠点としての役割を担う。

＊北方圏の生物多様性を守るグローバル・ネットワークの機能を果たすための基盤をつくる。

以上を踏まえて具体的目標を掲げていますが、ポイントは、北方圏の環境・暮らし・文化をキーワードとした大学、研究機関、博物館などの「アカデミック・サポートチーム」を形成して、北海道の環境保全の基盤強化を図ることと、ネットワークを活かした災害時の緊急支援活動を視野に入れたことです。

北海道を3つの海洋に囲まれ生物多様性に富んだ島と大胆に位置づけて、世界への発信源としていきたい、そんな大志を抱いています。

INFORMATION インフォメーション



札幌・きたネット発 市民活動助成セミナー 2016

市民活動を支援する助成団体の担当者が一堂に！制度の仕組みや申請方法等を解説後、個別相談に応じます。複数の団体に一度に相談することができます。

【日時】2016年10月23日(日) 13:30～16:50

【会場】北海道新聞 A会議室(札幌市中央区大通西3 道新ビル北一条館2F)

※時間等が変更になる場合があります。詳細はきたネットHPでご案内します。